

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はびねすくらぶ北坂戸NEXT		
○保護者評価実施期間	R8年2月9日		～ R8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	R8年2月9日		～ R8年2月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月19日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生施設として運営しているため、将来の進学や就職などについて、きめ細やかな対応ができています ・日頃から子どもの状況を保護者にお伝えし、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができています ・子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題に対応している 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの将来像をイメージして、生活面・学習面・対人面においてスキルを高めている ・保護者の方とモニタリングの場で課題の共有を行い、個別・集団と様々な範囲で対応している 	<ul style="list-style-type: none"> ・R8.5より、川越に相談事業所を開所予定 ・中高生と小学生～高校生までの2つの施設で対応できるようにもう1店舗の開所を検討している
2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保している ・業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている ・虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の質を高めるために、店舗ごとの意見交換会や共有などの機会を増やすように心掛けている 	<ul style="list-style-type: none"> ・働いている人のモチベーションが上がるように、資格の取得と処遇について、日々の活動などの役割などの機会を増やしている
3	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後、長期期間の活動プログラムが固定化しないよう工夫している ・プール活動を月曜日、土曜日の週2回行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活スキルや発表の場を設けたり、自分自身で考える力を養っている ・調理や目的地までの班別行動、バスや電車の利用 など子どもたちが自分で行えるようプログラムしている ・プール活動で、泳力によって3チームに分かれ、成功体験を得られるようなプログラムを立てている 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活スキル活動の幅を広げていく ・アンケートを行い、子どもたちの自立を促す活動をしている

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の情報を得られない ・学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する機会がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設自体が中高生の施設なので、対応できない ・相談支援員に情報は伝えているが、就労アセスメントや最終の会議には放課後等デイサービスは、参加が予定されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員、保護者の方には保護者を通して、書面でお渡しする ・最終のモニタリングを保護者の方と行う
2	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内でのペアレントトレーニングについては対応していない 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別での相談や進学のアドバイスなどの継続 ・外部研修などの情報提供の継続
3	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会 ・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方にそこまでは求められていない現状 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人で行っているスイミングスクールやスポーツクラブなどでのイベントに参加する企画中 ・地域のイベントの参加を続けていく ・活動の中で、制作物の販売などがいざれできたら